



**第14回中部日本選層軟式野球大会  
激励会 5月2日(木)**

5月11日(土)～13日(月)に岐阜県で開催の第14回選層軟式野球大会に出場する(写真左から)中村嘉夫さん(鋳物師)、平野秀雄さん(東大道)、南正博さん(上野)、加藤正人さん(下牧谷)が町長室を訪れ、激励会が行われました。選手たちは、岩倉町長から「頑張ってください」と激励を受けました。

**見回り活動で地域の防犯力を向上  
「堺地区防犯パトロール隊 みなばと」発足 3月28日(木)**



福井県警察本部長から、ふくいマイタウン・パトロール隊の認定を受け、「堺地区防犯パトロール隊 みなばと」が発足しました。メンバーは、代表を務める小林聡さん(荒井)を含む計6名で構成されており、今庄駐在所の網谷所長の協力のもと、仕事の合間に見回り活動を行い、安心して暮らせる地域を目指していきます。

**住みよいまちに  
集落要望現地確認 4月15日(月)～19日(金)**



4月15日～19日にかけて、岩倉町長をはじめ、仲倉県議会議員、役場担当課長らが各区から提出のあった要望事項の現場に向き、区長から詳しい説明を受けました。今後、664件の要望に対して緊急性、必要性を十分に検討し回答していきます。

**国重要文化財「中村家住宅」の一般公開を開始しました！**

4月27日(土)、国重要文化財「中村家住宅」の開館記念式典が執り行われ、岩倉町長や杉本知事ら関係者が出席しました。式典では、岩倉町長が辞辞、杉本知事らが祝辞を述べた後、テープカットが行われ、中村家住宅の一般公開が始まりました。

日本海沿岸有数の北前船主として隆盛を誇った中村家の邸宅は、近代的形式や造形を段階的に取り入れており、和風建築のきめ細やかな

意匠の数々は必見です。中村家に残る北前船の資料や美術工芸品の展示なども行っていますので、ぜひお越しください。



	中村家住宅	右近家・中村家 共通観覧	団体 (右近家・中村家共進観覧のみ)
大人(高校生以上)	300円	500円	450円
小人(小・中学生)	200円	300円	270円

■問合せ 観光まちづくり課 ☎0778-47-8002 ※団体料金は20名以上より適用 ※未就学児は無料

**区民センターが新しく完成  
上野区民センター落成式 4月21日(日)**



上野区民センターの落成式が行われ、岩倉町長をはじめ、上野区長、仲倉県議会議員、熊谷町議会議員、区民らが参加しました。上野区民センターは、これまで区民の集いの場であった上野集落改善センター(昭和52年築)を改築したもので、バリアフリーデザインを取り入れるなどして、区民にとってより利用しやすい場所となりました。

**チーム一丸となって活動を  
南越前町スポーツ少年団結団式・体力テスト・体験会 4月27日(土)**



南条小学校体育館で、南越前町スポーツ少年団結団式・体力テスト・体験会が実施されました。結団式では、7単位団の団員たちが今年の目標や豊富を述べ、単位団一丸となって活動することを誓いました。その後、体力テストが行われ、団員たちは自身の体力向上を実感していました。さらに、今年から新たに体験会が行われ、参加した21名は元気にスポーツを楽しんでいました。

**能登半島地震被災地を支援  
南越前町区長会連合会 義援金寄託 4月22日(月)**



南越前町区長会連合会の田中会長と酒井副会長が町長室を訪れ、能登半島地震の被災地支援のために寄せられた義援金を町に寄託しました。この義援金は、南越前町区長会連合会が町内各区に義援金の協力を呼びかけたもので、計31万1,300円の義援金が集まりました。義援金は町から日本赤十字社を通じ、被災地に送られます。

**今庄365スキー場に旧車が集合！  
ヒデチャンネル チャリティーミーティング in今庄365 4月28日(日)**



YouTubeで旧車がテーマのチャンネルを運営する寺田秀之さん(越前市)の呼びかけにより、今庄365スキー場駐車場で国産自動車の旧車が集まるイベントが開催されました。1970年代～90年代ごろの旧車が県内外から集まり、当時を知る来場者には懐かしく、若い世代の来場者には新鮮に映っているようでした。さらに会場では、募金・義援金が集められ、集まった募金・義援金20万円のうち10万円が、令和4年8月福井県南越前町豪雨災害支援金として町に寄付されました。



ふるた りょう  
**古田 峻**  
(31歳)

5月1日付けで、地域おこし協力隊1名が着任しました。

**【プロフィール】**

大阪府で生まれ育ち、高知県の大学を卒業後、東京にて建設コンサルタントとして5年半勤務しました。その後、1年大阪にて家具職人として勤務し、2年前から南越前町内で宿泊業や農業に携わるなど、さまざまな形で町に関わってきました。

**【活動内容】**

町の魅力向上を目指し、移住・関係人口促進に関する業務に取り組みます。

**【活動の抱負】**

すでに2年以上南越前町と関わってきた中で感じた魅力をさまざまな角度から町外の方に伝え、町と関わってくださる方や移住してくださる方を増やすため、移住者の方々の声や移住に関する情報の発信などを行ってまいります。町民の皆さまには色々とお世話になるかと思いますが、ご理解とご支援よろしくお願いたします。





こんにちは！地域おこし協力隊の古田です。夏に近づくにつれて日に日に山の色が濃くなってきて、いつ見ても美しいな

と思います。現在、協力隊活動の一環として、移住定住支援サイト「南えちぜん暮らし」公式Instagramのストーリーに、そんな日々の風景を月～金(祝日除く)に投稿しています。日々投稿しているとネタが無くなるのではと思っていましたが、逆に撮りたい場所がたくさん出てきて、この町での暮らしの豊かさを日々実感しています。左のQR



MINAMIECHIZENCHO\_IJYU

コードをスマホで読み取っていただくとアクセス出来ますので、ぜひご覧ください(フォローしていただけるともっと嬉しいです!)。また、「ここおすすめやで!」という場所などがあればダイレクトメッセージやお電話で教えてください!

■ 問合せ 観光まちづくり課 ☎ 0778-47-8013



## 食改

## みつばちゃん 知恵袋

### レシピ紹介

### 大豆のポークカレー煮

#### 《材料(5人分)》

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| ▪ ゆで大豆 …… 200g    | ▪ オリーブ油 …… 大さじ1    |
| ▪ 豚肉(薄切り) …… 150g | ▪ にんにく …… 2g       |
| ▪ 玉ねぎ …… 200g     | ▪ 塩こしょう …… 少々      |
| ▪ にんじん …… 50g     | ▪ カットトマト缶 …… 200g  |
| ▪ しめじ …… 100g     | ▪ コンソメスープ …… 200cc |
|                   | ▪ カレー粉 …… 大さじ1     |



#### 《作り方》

- ① 豚肉を2cm幅に切り、塩こしょうで下味をつける。
- ② 玉ねぎ、にんじんを1cm角切り、しめじは石づきを落として1cmの長さに切る。
- ③ にんにくをみじん切りにする。
- ④ 鍋にオリーブ油と③を入れて熱し、香りが出たら、①を加えて炒める。
- ⑤ 豚肉が白っぽくなったなら、ゆで大豆、②、④を加えて煮込む。
- ⑥ 野菜が柔らかくなったなら、塩こしょうで味を調える。



### ポイント

- ・ カレー粉の量はお好みで調節する。
- ・ 食材の大きさをそろえると早く煮上がる。



こんにちは！地域おこし協力隊の古田です！突然ですが、僕の協力隊としてのミッションは「移住・関係人口の促進」です。平たくいうと、「この町に住みたい！」「この町に関わりたい！」と思っ  
てくださる方を一人でも多く増やす！ということです。そのため  
には、「南越前町のことを知っていただく」「この町の魅力を伝える」「実際に来て体験していただく」の3つが大切だと考えています。



MINAMIECHIZENCHO\_IJYU

Instagram  
やってます！



先日、明治大学政治経済学部 奥山雅之ゼミナールの学生4名が来町された際に町内をご案内しました。まちみらいチャレンジ2024の活動として「東京における同郷会の開催」「北陸新幹線を活用した日帰り観光プランの作成」の二つを手掛け

ただいただけるとのことで、思わず熱が入ってしまい、あれもこれもご案内してしまったのですが、道の駅「南えちぜん山海里」や花はす公園、山中トンネルなど、この町ならではの名所を見た学生からは「雰囲気があって引き込まれる！」「ここでサイクリングすると楽しそう！」「ゼミのみんなにもきてほしい！」といった感想が飛び出してきて、僕自身も「協力隊やってよかった～」としみじみ思いました。

今回の活動は「この町の魅力を伝える」「実際に来て体験していただく」にあたります。南越前町には魅力がたくさんあると確信していますし、この魅力が伝われば、町外から継続して通ってくださる方や移住してくださる方が増えると考えています。

そのためにも、町の皆さんともっといろいろとお話しをしたいと思っていますので、役場に来庁された際や町で見かけた際はお気軽にお声掛けくださると嬉しいです！



■ 問合せ 観光まちづくり課 ☎ 0778-47-8013

日常生活で楽しく歩いて健康に！ はぴコインももらっちゃおう！



## はぴウォーク 2024

県民が気軽にウォーキングに取り組むきっかけづくりやウォーキングの習慣化を目的とし、「はぴウォーク2024」が開催されます。このイベントで歩数目標を達成した方には、県から500ポイントのはぴコインが進呈されるほか、南越前町民の方は更に500ポイントが追加で進呈されます。日々の健康づくりのためにウォーキングに取り組んでみませんか。

**参加対象者** 次の①、②を満たす15歳以上の方（中学生は除く）  
①県内に在住または通勤・通学している方 ②歩数計測アプリとふくアプリが使用可能な方

**参加受付** 8月1日（木）～8月31日（土）

**開催期間** 9月1日（日）～11月30日（土）

**はぴコイン進呈** 目標達成者には、県と町からそれぞれはぴコインが進呈されます（令和7年1月以降に進呈）。

▪ 県から 500ポイント ▪ 町から 500ポイント **町民限定**

■ 問合せ 福井県健康福祉部健康医療局健康政策課 Tel. 0776-20-0352

参加方法や内容については、  
県ホームページをご覧ください



県ホームページ

南越前町  
地域おこし  
協力隊  
NEWS

こんにちは！地域おこし協力隊の古田です！まだまだ暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。

僕は最近、「移住・関係人口の促進」の一環として、南条郡森林組合で林業の体験をさせていただいています。町外の方に向けて林業体験プランを作成して周知し、林業の仕事を体感していただくことが目的です。林業も知れば知るほど奥が深く、日々新たな



GPSを使って森林の境界を測定している様子

発見があります。「良い山林の見分け方」や「境界線の測量方法」など、実際に体験して初めて知りました。現場の方々からは「林業はハマる人はハマると思う、自分はほかの仕事をやろうとは思わない」といった熱い声も伺いました。「やったことが目に見える」「スキルアップの道が明確」といった要素は、やりがいを見だしやすいので、とても良いと思います。僕自身、大学で測量を勉強し、地理空間情報を専門に扱う企業で働いていたこともあり、関わっていた技術が実地で活用されているのを目の当たりにして「あの技術がこんなふうに使われてるんや！」といったマニアックな感動も味わっています。(笑)

全国的にみると、若い方で林業に携わる方も増えてきています。体験を通して良い部分をたくさん発見し、多くの方々にその魅力を届けたいと思っています。「林業に興味を持っている方が南越前町で就業する」「南越前町に住みたい方が林業に就く」といった色々なルートからこの町に関わってくださる方を増やしていけたらと思っています。今後は、ほかの第一次産業についても同様の動きを行っていきたいと考えていますので、応援よろしくお願います！

■問合せ 観光まちづくり課 ☎ 0778-47-8013



MINAMECHIZENCHO\_IJYU  
Instagram  
やっています！



森林組合のみなさんと

## 災害に備え防災資機材と防災倉庫を整備しました

東谷区自主防災会が、災害発生時に必要となる防災資機材と防災倉庫を東谷集落生活改善センター敷地内に整備しました。

東谷区では、7月28日(日)に防災研修会を実施し、整備された資機材の使い方を参加者で共有し合い、災害に備える気持ちを高めました。



整備された防災資機材・防災倉庫



防災研修会の様子



宝くじ助成事業で整備されました

秋の交通安全県民運動 期間 9月21日(土)～9月30日(月)



南越前町  
地域おこし  
協力隊  
NEWS



MINAMECHIZENCHO\_IJYU

Instagram  
やっています!



森林組合の皆さんと

こんにちは！地域おこし協力隊の古田です！暑さの中にも秋の気配を感じる季節になりましたが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか？

私は、7月から8月にかけて南条郡森林組合にて林業の体験をさせていただきました。当初は、「木を切る仕事」程度の認識しかなかったのですが、実際の現場ではさまざまな機械や技術が使われており、業務や研修を通じてどんどんスキルが身につく、成長できる仕事であるということを実感しました。

また、管理系の業務にも携わり、山林境界の測量や所有者との現地確認などを体験しました。こちらでは、ドローンをはじめとした最新のIT機器を活用したスマート林業に積極的に取り組むなど、デジタル技術を駆使して境界などの情報をデータ化し、次世代に山林を引き継げるようさまざまな取り組みが行われています。

昨今、環境保全への意識が高まっており、「木を切って売る」だけではない森林組合の「山林をメンテナンスする技術」が今後注目されていくと考えられます。

私としても今後、体験させていただいた内容をもとに体験プランの作成をはじめ、森林組合の活性化に関わるさまざまな活動に取り組んでいきますので、応援よろしくをお願いします！



切った木が倒れる瞬間



ドローンを使って測量を行う様子

■問合せ 観光まちづくり課 ☎ 0778-47-8013

消費者通信  
第33号

私たちの生活にひそむ身近な消費者トラブルや製品情報について、定期的に情報発信していきます。

**SNS がきっかけで起こりうる詐欺にご注意ください！**

最近、SNS をきっかけとする詐欺や悪質商法が急増し、若者から中高年まで被害が広がっています。ネット上では簡単に嘘をつけるため、いい人を感じてもお金の話が出た場合は疑うようにしましょう。

**トラブル回避ポイント**

- 👉 SNS で知り合った人を安易に信用しないこと！
- 👉 SNS 上には儲かる話が多いが、そのほとんどが嘘だと思うようにすること！
- 👉 SNS の投資グループは要注意！グループチャットに勧誘されたら詐欺を疑うこと！
- 👉 振込先に個人名義の口座を指定されたら詐欺の可能性あり！絶対に振り込まないこと！
- 👉 投資には必ずリスクがある！身元があやしい人の話は信じず、うかつに手を出さないこと！



お困りの際は、福井県消費生活センターまたは総務課までご連絡ください。

■問合せ 福井県消費生活センター Tel 0776-22-1102 総務課 ☎ 0778-47-8000

南越前町  
地域おこし  
協力隊  
NEWS

こんにちは！地域おこし協力隊の古田です！秋も深まり季節の移り変わりを感じる日々ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか？  
私は、以前からお話していた林業体験プランの作り込みを進めています。この体験プランは現場に入って林業を体験していただき、もし手応えを感じていただけたならば、南条郡森林組合への就職も考えていただけるような内容になる予定です。



この体験プランのポイントは「現場に入って体験できる」「振り返りとサポートまで行う」という点です。一般的な林業体験は安全面などの理由から見学のみが多いのですが、今回のプランは少人数制なのでそういった点も含めてサポートします。実際の仕事を通じて林業を体感いただくことで、林業の魅力や奥深さに触れることができます。さらに、振り返りをしっかりと行うので、興味を持ったことについてさらに知識を深めることができます。また、不安や疑問についても、ベテランの職員が個別に対応しますので、十分な情報をもとに、就職を検討することができます。

現在、体験プランを鋭意作成中です。完成次第、移住定住支援サイト「南えちぜん暮らし」や公式Instagramなどで、詳細をお知らせします。

もちろん、町民の方々のご参加も大歓迎です。「転職を考えている」「仕事を探している」という方々はもちろんのこと、県外からUターンを考えている家族や親族の方々にも、ご案内いただけると幸いです。

ご興味をお持ちいただけましたら、お気軽に古田までお問い合わせください！

■問合せ 観光まちづくり課 ☎ 0778-47-8013



南えちぜん暮らし  
ホームページ



MINAMIECHIZENCHO\_IJYU  
Instagram

南越前町敬老会  
～いつまでもお元気で～

町内各地区で敬老会が開催され、長年にわたり社会や地域の発展に尽くされた皆さまの長寿と健康を祝いました。

式典では、岩倉町長から、米寿の方と金婚のご夫婦にお祝い品が贈呈され、大きな拍手が送られました。

また、アトラクションでは、園児による元気な歌・踊りや、芸能発表、ものまね歌謡ショーなどが披露され、各地区特色のあるステージを楽しみながら、親しい仲間との歓談に笑顔があふれていました。



河野  
地区

9月19日(木) 河野住民センター



今庄  
地区

9月26日(木) 今庄住民センター



南条  
地区

10月3日(木) 南越前文化会館



こんにちは！地域おこし協力隊の古田です。いよいよ寒さが増し、冬の訪れを感じる季節になりましたが、皆さまお元気でお過ごしでしょうか。

私の方は、11月下旬に大阪、12月上旬に東京で開催される「移住フェア」に出展する準備を進めるなど、日々忙しくさせていただいています。



都市圏では定期的に「移住フェア」というイベントが開催されています。日本全国のさまざまな自治体が集まり、それぞれの魅力をPRするお祭りのようなイベントです。そして、参加者のほとんどは移住を検討されている方々です。普段は町内で活動しているので、なかなか移住を検討している方々と直接話すことがなく、こういった機会はとても貴重です。

移住と一言でいっても、なかなかハードルが高いのは事実ですが、その決め手は感覚的なところが大きいと私は思っています。私自身も、この町が好きになってやってきたわけですが、その理由は「肌に合うから」としか表現できないのです…（曖昧ですみません）。こういった感覚は、テレビやインターネットではなかなか伝わらないのではないかと思います。

今回の移住フェアでは、そんな「肌感覚」を、直接会ってお話しして、一人でも多くの方に届けられたいと思っています。しっかり町の魅力をアピールしてきますので、引き続き応援よろしくをお願いします！

■問合せ 観光まちづくり課 ☎ 0778-47-8013



## 地域包括支援センターです

■問合せ 地域包括支援センター（保健福祉課内） ☎ 0778-47-8009  
 社会福祉協議会地域包括支援センター（今庄福祉センター2階） ☎ 0778-45-1170  
 // 河野支所（河野保健福祉センター1階） ☎ 0778-48-2260

### フレイル予防サポーターが活躍しています！

10月1日(火)、23日(水)、31日(木)に地域ふれあいサロンで、フレイルチェックを行いました。フレイル予防サポーターが中心となり、噛む力のチェックや指輪っかテスト、手足の筋肉量の測定などを行いました。参加者は、自分の結果を見て驚いたり、一緒に参加した方と結果を比べてみたりと、楽しそうに自身のチェックを行っていました。

フレイル予防には、「栄養(食生活・口腔機能)、運動、社会参加」が重要です。今後も、フレイル予防サポーターの皆さまと協力しながら、フレイル予防を普及していきます。



**フレイル(虚弱)とは**  
 加齢とともに心身の活力が衰え、身体・精神心理・社会性が弱っている状態です。健康と要介護の中間に位置し、放っておくと要介護につながる危険があります。

# 南越前町 地域おこし 協力隊 NEWS

新年あけましておめでとうございます！地域おこし協力隊の古田です。昨年は皆さまのお力添えをいただき、おかげさまでさまざまな活動ができました。本当にありがとうございます。

さて、少し前のお話になりますが、11月30日(土)に大阪で開催された『福井県移住・交流・二拠点フェア』に参加してきました。たくさんの方々に来場していただいて、南越前町をPRすることが出来ました。移住を真剣に検討されている方はもちろん、たまたま面白そうだったので立ち寄られた方もいらっしゃるのですが、「新鮮な野菜が日々食べられる」「海も山も近い」「町の方々があたたかく受け入れてくれる」といったこの町の魅力を、関西の方々も感じていただけたようでした。



一方で、たくさんの方々の魅力をどのように伝えれば良いのか、改めて考えるきっかけにもなりました。具体的には、町内の自然の中で何が出来るのか、移住するとどのような生活になるのか、どのような補助制度があるのかといった情報を整理し、わかりやすく伝えられるようになる必要があると感じます。現在は、これらの魅力が“点”になっているので、これらを繋げて“面”として伝えられるよう整理していきます。

また、福井県内の自治体や団体と交流することができ、ネットワークが広がりました。福井県の魅力をPRするという目標を共有する仲間がたくさん出来たことは大変心強いです。

今回の『福井県移住・交流・二拠点フェア』は手応えを感じるとともに、課題も発見でき、さらには仲間までできるという実りある機会となりました。この調子でこれからも頑張っていきたいと思えます。本年もどうぞよろしくお願い致します！

■問合せ 観光まちづくり課 ☎ 0778-47-8013



MINAMECHIZENCHO\_JYU  
Instagram



## 第32回はすまつり投句会 入賞作品

11月22日(金)、役場別館にて第32回はすまつり投句会表彰式が開催されました。

はすまつりの開催時期に合わせ、花はす公園内に投句箱を設け、「花はす」または「南越前町の史跡・名勝」を題材とした俳句を募集した結果、県内外から298句の投句があり、これらを小山柴門先生ら5名が選句し、入選句が決定しました。(敬称略)



### 花はす大賞

踊り継ぐ羽根曾踊りや盃蘭盆会 橋本 邦子(杉谷)

### 南越前町長賞

雁が音や式部は京へ帰山 馬場 春之(越前市)

### 南越前町議会議長賞

浦海暑船主通りに蔵普請 廣瀬 利男(福井市)

### 福井新聞社賞

尼が来て懸樋の水を蓮の田へ 五十嵐道夫(坂井市)

### FBC賞

夜叉滝を登りて鯉は竜となり 馬場 春之(越前市)

### 福井テレビ賞

午後からは授業参観蓮刈女 上嶋 昭子(越前市)

### 南越前町観光連盟賞

ひたぶるに世界の平和花蓮 中村 良子(東大道)

### 南越前町商工会長賞

言うな地蔵生涯無口やませ風 前田 絹代(越前市)

### 南越前町文化協議会長賞

あかときの静かな里に蓮を剪る 塚崎 広美(鯖江市)

■問合せ 観光まちづくり課 ☎ 0778-47-8002





こんにちは！地域おこし協力隊の古田です。いよいよ冬もピークを迎え、寒さが身に染みるころですが、皆さまお元気でお過ごしでしょうか。

さて、今月も引き続き移住フェア出展の話です。今回は12月7日(土)、8日(日)に東京で開催された『JOIN 移住・交流&地域おこしフェア』というイベントに出展してきました。地方移住

分野では非常に有名な、(一社)移住・交流推進機構が主催し、全国から約300もの自治体や企業、団体が参加しました。場所は、お台場の東京ビッグサイトで、来場者も約4,000人と移住関係のイベントでは間違いなく日本で最大規模です。今回も、さまざまな方々とお話をすることができました。その中で特に印象的だったエピソードをお話



したいと思います。

20代後半と思われる男性二人が、福井県の移住PRポスターを熱心に見ていたの声をかけました。すると、「都会が嫉妬する県ってどういうことなのでしょう？」とおっしゃられ、ポスターのキャッチコピーに興味を持っていただけようでした。満員電車がなかったことや、自然が近く、山・海・川にすぐに遊びにいけること、スーパーで新鮮な食材が手に入ること、子育て環境が充実していることなどを説明したところ、「それは確かに羨ましいですね！」と喜んでくださいました。さらに話を伺うと、「首都圏の自治体で公務員をしているのですが、都会で生活することに疲れました。モヤモヤするというか。色々見ていたら地方移住もいいなと思い、どこかいいところがないかと情報収集しています」とのことでした。数年前の私と同じ心境だと思い、福井の魅力



の魅力を熱く語ったところ、「とても参考になりました。また遊びに行きます！」と笑顔で言ってくださり、話を進めるにつれて前のめりになる姿が印象的でした。

個人的な感想ですが、都会で一生懸命働きながらもモヤモヤしている方々に対して、「移住するとこんなことあるよ、おもしろいよ」とリアルな思いを届けられたのは数年前の自分に語りかけるようであり、自分の人生が進んでいることを実感しました。



このエピソードはほんの一例ですが、さまざまな方から相談をいただき、それぞれの思いに触れるたび、人生というのは本当に十人

十色だと実感しています。これからも地域おこし協力隊として、どこかでモヤモヤを抱えて生きている方に、新たな選択肢を提供できるよう精進していきます！

■ 問合せ 観光まちづくり課 ☎ 0778-47-8013



MINAMIECHIZENCHO\_IJYU  
Instagram

## 子宮頸がん予防接種(HPVワクチン)について

子宮頸がん予防接種について、これまでのキャッチアップ接種は令和7年3月末で終了予定でしたが、昨年夏以降の大幅なワクチン需要の増加により、希望しても接種を受けられなかった方がいる状況を踏まえ、以下の対象者が全3回の接種を公費で完了できるよう経過措置が設けられることとなりました。

**対象者** 次の両方にあてはまる方

- ・平成9年4月2日～平成21年4月1日生まれの女子
- ・令和4年4月1日～令和7年3月31日の期間中に1回以上接種した方

**費用** 無料 **持ち物** 予診票(お手元がない方は保健福祉課へご連絡ください)、母子健康手帳

**期間** 令和8年3月31日まで

**接種希望で、まだ1回も接種していない方は、令和7年3月31日までに接種を開始しましょう！**

■ 問合せ 保健福祉課 ☎ 0778-47-8007



こんにちは！地域おこし協力隊の古田です。まだまだ寒い日が続いていますが、皆さまは元気でお過ごしでしょうか。

私の方は1月から、県内自治体への移住政策ヒアリングを始めました。現在、県全体で移住を促進しており、それぞれの自治体の特徴ある取り組みを行っています。このヒアリングは、実際に自治体へ赴いてお話を伺い、目で見て移住政策を勉強させていただくというものです。



先日、大野市と勝山市にお話を伺ったところ、やはり自治体によっても大きな違いがあると感じました。大野市では、移住者インタビューの動画を制作しSNSなどに公開することで、大野市のことを知らない方々に向けた幅広いPRを行っています。勝山市では地域おこし協力隊OBが運営するカフェの情報などを共有いただき、任期終了後の活動についても、大きなヒントをいただきました。また、どちらの市の担当者の方も長く移住政策に携わってこられたベテランで、アイデアの着眼点や仕事の姿勢など、学ばせていただくところがたくさんありました。

今後、県内すべての自治体へお伺いする予定なので、たくさんお話を聞くことができるのがとても楽しみです。そして、ヒアリングしてわかった良い取り組みを集約し、来年度の活動に活かしていけたらと思っています。

たくさんの方が訪れてくれる町になるよう、引き続き頑張っていきますので、応援よろしくお祈りします！

■ 問合せ 観光まちづくり課 ☎ 0778-47-8013



MINAMECHIZENCHO\_IJYU  
Instagram

知っていますか？

## 受動喫煙のリスク



ほかの人が喫煙して発生したタバコの煙を吸ってしまうことを「受動喫煙」といいます。タバコの煙にはさまざまな有害物質が含まれ、脳卒中やがん、COPD（慢性閉塞性肺疾患）などを引き起こす原因となり、喫煙者本人だけでなく、周囲の人にも多大な健康影響をもたらします。自分や周囲の人の健康を守るため、受動喫煙のリスクを知り、禁煙をはじめましょう！

### 受動喫煙による

**周囲への健康影響**：脳卒中、虚血性心疾患、肺がん、味覚嗅覚への刺激感 など

**乳幼児の健康影響**：乳幼児突然死症候群、喘息の既往

※このほかにも、呼吸機能低下や中耳の病気などとも関係があるといわれています。

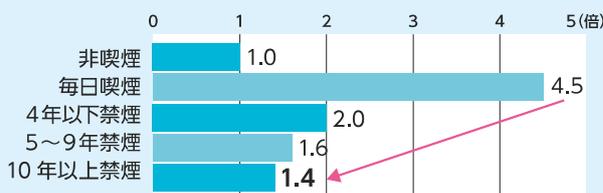
**本人の健康影響**：脳卒中、がん、肺炎、心筋梗塞、歯周病、喘息、COPD（慢性閉塞性肺疾患）、2型糖尿病の発症 など

出典：厚生労働省 eヘルズネット

## 禁煙するとこんなにいいことが♪

### ①がんをはじめ、さまざまなタバコ病のリスクが低くなる

例えば…「禁煙後の年数と肺がん死亡率の関係」については



出典：国立循環器病研究センターホームページ「[65] まだたばこを吸っているあなたへ」

### ②お小遣いが増える

毎日20本（1箱580円）吸うと

1か月(30日)で	➔	17,400円
1年(365日)で	➔	211,700円
10年で	➔	2,117,000円
一生(60年)で	➔	12,702,000円

出典：福井県健康福祉部健康医療局保健予防課リーフレット「これだけは知ってほしい! タバコのこと」

■ 問合せ 保健福祉課 ☎ 0778-47-8007

## 国民健康保険人間ドック助成のお知らせ

町では、町内に住所を有する国民健康保険加入者を対象に、生活習慣病などの疾病の早期発見・早期治療を図り、健康の保持・増進に役立てていただくため、人間ドックの受診費用に対する助成を行っています。

対象者	30歳以上75歳未満の国民健康保険加入者 ※国民健康保険税を完納している世帯のみ
ドックの種類	①1日ドック ②2日ドック
助成金額	一律 25,000円 受診日当日、料金から助成金額(25,000円)を差し引いた額を、医療機関にお支払いください。
助成定員	100人
受付期間	令和7年4月1日(火)～令和8年1月30日(金) ※定員になり次第締め切り
受診できる医療機関	今庄診療所、笠原病院、中村病院、林病院、池端病院、公立丹南病院、福井県済生会病院、福井赤十字病院(医療機関によっては受診できないドックや、受診期間が決まっている場合があります。詳しくは、医療機関に直接お問い合わせください。)
申込方法	①役場窓口で定員残数を確認後、医療機関で受診希望日をご予約ください。 ②医療機関で予約後、次のものをお持ちのうえ役場窓口でお申し込みください。 ・国民健康保険の資格が確認できるもの ※有効期限内のものに限る(国民健康保険被保険者証、資格確認書、資格情報のお知らせ) ・本人確認ができるもの(マイナンバーカード、運転免許証など) ・特定健診受診券(4月中旬に受診券がお手元に届きますので、5月以降にお申し込みされる場合はお持ちください。)
注意事項	・診療日に国民健康保険に加入している方が対象です。 ・検査項目すべてを受診してください。 ・特定健診との併用(二重受診)はできません。 ・二重受診や資格喪失者が受診された場合、助成金を返還していただきます。

### ■申込み・問合せ

町民税務課 ☎ 0778-47-8015 今庄事務所 ☎ 0778-45-1111 河野事務所 ☎ 0778-48-2111



海側は一足先に春の気配…

こんにちは！地域おこし協力隊の古田です。ようやく春の気配を感じるようになりましたが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか？

私の方は、近々ある資格の試験を控えていて、日々の仕事をこなしながら、勉強を進めています。それが「キャリアコンサルタント」という国家資格です。初めて聞く方もいらっしゃるかもしれませんが、簡単に言うと「働く環境が多様化するなかで、一人一人が自分に合った仕事を選べるようにサポートする専門家」です。

「それが地域おこしや移住促進とどう関係があるの？」と思われるかもしれません。移住にあたっては、仕事が大きな悩みの一つになります。せっかく南越前町に移住したいと思っても、なかなか仕事が見つからない。仮に仕事を見つけて移住しても、合わなくて離れてしまうと非常に残念ですよね。そんなときの不安に寄り添いサポートできる存在になりたいと思い、キャリアコンサルタントの資格を取ることにしました。

また、移住者だけではなく、町民の皆さまの中にも、進路に悩む学生の方や転職を考えている方、仕事の悩みを抱えている方がいらっしゃるかと思います。そんな方々のお役に立ちたいとも考えています。

まずは、しっかり勉強して試験に合格することが第一歩です！引き続き、南越前町に関わる方々がより充実して暮らせるよう頑張っていきますので、応援よろしくをお願いします！

■問合せ 観光まちづくり課 ☎ 0778-47-8013



MINAMIECHIZENCHO\_IJYU  
Instagram